



平成27年 9月 1日

午前・後 9時51分受領

平成27年 9月 1日

南山城村議会議長 新田 晴美 様

南山城村議会議員 橋本 洋一

一般質問通告書

次の通り通告します。

| 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|------------------|--|-------|
| 1 高齢者福祉施設の整備について | <p>手仲村政は3期目に入ったが、高齢者福祉施設整備問題は、見通しがつかないまま放置されている。村民は、一日も早い村長の決断と整備着手を待っている。</p> <p>① 就任後、事業者とどのように交渉したか。交渉回数とその内容及び結果を報告されたい。</p> <p>② また、その結果から今後どのように整備に向けて取り組むのか方針を明らかにされたい。村民は2年間期待と苛立ちの中で悶々としてきた。これまでのように、口先だけでその場逃れの答弁はもう聞き飽きた。用地の候補はほかにもある。ずるずると結論を先送りすることは許されない。高齢者はもう待てない。</p> | 村長 |
| 2 地方版総合戦略策定について | <p>村では過疎化・少子高齢化・著しい人口減少が進行し、疲弊衰退の道を駆け落ち自治体消滅さえ危惧されている。一方で首都圏をはじめ大都市圏のみが膨張・活性化している。安倍政権はこの原因究明を棚上げにして「地方創生」なる政策を打ち出し、その打開を地方に押しつけている。</p> <p>村は京都府内で消滅可能性1番目の汚名を着せられているが故に当然、議会、村民の総力を挙げた真剣な対策、取り組みが求められている。</p> <p>① 村の総合戦略策定は、誰がつくり、どこまで進んでいるのか。完了予定は？</p> <p>② 主な内容は何か。</p> <p>③ 戦略策定に当たって議会や村民の参加ははどこに位置づけられているのか。パブリックコメントの有無は？住民説明会開催の意志はないか。</p> <p>④ 定住自立圏構想（伊賀市との協定）との関係はどうなるのか？</p> | 村長 |

| 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|-----------|---|-------|
| 3 道の駅について | <p>村民は道の駅事業が順調に軌道に乗るか、村の荷物にならないかを心配している。用地買収が済み、10月には造成工事に着手と聞く。</p> <p>① 7月中と言っていた会社設立が遅れているが、原因は何か？</p> <p>② 定款2条で事業内容が示されているが</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農作物の生産体制 ・ 新商品開発 販売体制 ・ 特産品の外商 ・ 総菜、お菓子の加工 ・ コンビニ経営 ・ レストランメニュー <p>等は現体制でできるのか</p> <p>③ 村づくり推進課の仕事は多岐にわたる。職員体制に無理があるのではないか</p> <p>④ 悪臭解決は最大のポイントだ。見込みはあるのか？</p> | 村長 |

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携150ページ参照。)
 2 質問の相手は、村長、行政委員の長または監査委員とします。